

令和 6 年 7 月 3 日
消 防 庁

「第 29 回防災まちづくり大賞」の事例募集

「防災まちづくり大賞」は、地域に根ざした団体・組織等、多様な主体における防災に関する優れた取組や、防災・減災、防火に関する幅広い視点からの効果的な取組等を表彰し、広く全国に紹介することにより、地域における災害に強い安全なまちづくりの一層の推進に資することを目的として実施しています。

阪神・淡路大震災を契機に平成 8 年度に創設され、29 回目となる本年度は、本日から令和 6 年 9 月 18 日（水）までの間、取組事例を募集します。

【応募団体・組織】

- 防災対策に関するハード面の取組を実施している団体・組織
- 防災対策に関するソフト面の取組を実施している団体・組織
- 防災対策に関する人材育成等の取組を実施している団体・組織
- 防災対策に関する普及啓発や情報発信等の取組を実施している団体・組織
- 地域における防火対策を通じて災害や火災に強いまちづくりを推進している団体・組織

【応募方法】

- 各都道府県から該当する事例の推薦
 - 上記【応募団体・組織】に該当する団体・組織による自薦
- ※いずれも受付事務局に応募書類を提出

【応募期間】

令和 6 年 7 月 3 日（水）～同年 9 月 18 日（水）

【応募の詳細】

実施要綱、募集要項及び別紙の募集チラシを下記「防災まちづくり大賞」ページに掲載しています。過去の受賞一覧や近年の受賞事例も掲載していますので、ご参照ください。

URL : <https://www.fdma.go.jp/mission/bousai/ikusei/ikusei002.html>

【表彰式】

令和 7 年 2 月下旬頃に東京都内で開催する予定です。また、受賞された取組は、消防庁ホームページにおいて事例集として掲載し、広く全国に紹介する予定です。



<問合せ先>

消防庁国民保護・防災部地域防災室
土田課長補佐、野崎事務官、田沢事務官
TEL : 03-5253-7561

E-mail : chiikibousai/atmark/ml.soumu.go.jp

※迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しておりますので、送信の際は、「@」に置き換えてください。

防災まちづくり大賞

「防災まちづくり大賞」って何？

阪神・淡路大震災や東日本大震災など、近年の大規模な災害の教訓を踏まえて、防災・減災・住宅防火に関する優れた取組、アイデアなどを表彰し、災害に強い安全なまちづくりの一層の推進に資することを目的として、平成8年に創設されたものです。



防災まちづくり大賞
シンボルマーク

どんな取組を募集しているの？

次のいずれかに該当する取組を募集しています。

- 防災ものづくり： 防災関係の施設整備、道路や公園における防災面での配慮など
- 防災ことづくり： 自主防災活動、防災知識の普及啓発、広報活動など
- 防災ひとづくり： 防災に関わる人材の育成、災害対応能力を高めるための教育訓練、講座、研修など
- 防 災 情 報： ICTを駆使した災害・防災情報の収集、伝達体制の整備など
- 防 火 対 策： 災害や火災に強いまちづくりの推進など

応募できるのはどんな団体？

- 地方公共団体 ○消防団・水防団 ○自主防災組織 ○少年・幼年消防クラブ
- 女性防火クラブ ○企業・事業所・商店街 ○防災士会
- ボランティア団体・NPO団体 ○教育機関（小・中学校、高等学校、大学等）
- まちづくり協議会・社会福祉協議会・子育て支援団体・医療機関 など

※上記団体のほか、様々な団体が応募可能です（直接的な営利を目的とするものを除く）。

※過去に応募したものの受賞に至らなかった場合や、受賞実績がある場合でも、継続または発展させた取組を再度応募することができます。

※コロナ禍などにより一時的に活動が途切れた場合でも応募可能です。是非ご検討ください。

どんな賞があるの？

「総務大臣賞」、「消防庁長官賞」、「日本防火・防災協会長賞」があります。

年間のスケジュールは？

7月～9月頃
募集期間

9月～1月頃
審査期間

2月～3月頃
表彰式



みなさまのご応募お待ちしております。詳しくは、消防庁「防災まちづくり大賞」のホームページをご覧ください。



第29回 防災まちづくり大賞

募集期間

令和6年7月3日（水）から9月18日（水）まで

応募方法

「都道府県を通じた推薦」と「団体による自薦」の2種類があります。

応募に必要な書類

① 調査票

「防災まちづくり大賞」ホームページ（QRコード参照）からダウンロードの上、取組事例の背景、内容、成果など必要事項をご記入ください。

防災まちづくり大賞
ホームページ



② 添付資料

- 調査票のほか、応募事例を説明する資料（写真、パンフレット、新聞記事等）
- 団体・組織を紹介する資料（規約、設置要綱、年間計画、写真等）

※「自薦」の場合は、下記の提出先に電子メールまたは郵送等によりご提出ください。

応募書類提出先

株式会社エイチ・アイ・エス内「防災まちづくり大賞」受付事務局（※ 消防庁委託業者）

担当：小山・佐藤

TEL：050-1706-0447

E-mail：machizukuri-29@his-world.com

応募書類提出先



※事務局の移転に伴い、提出時期により住所及びFAX番号が異なります。
詳細は「応募書類提出先」（QRコード参照）をご確認ください。

お問合せ先

消防庁国民保護・防災部防災課地域防災室 住民防災係

TEL：03-5253-7561 FAX：03-5253-7535



防災まちづくり大賞

～ 過去の受賞事例 ～

「命の矢印」プロジェクト ～要支援者を含む地域との合同避難訓練と 「防災の日常化」の取組～



【三重県立北星高等学校】 (三重県四日市市)

- ・避難経路を確認する動画を作成、オンライン視聴するなど、防災学習を実施。
- ・高齢者や要支援者役の住民をリアカーや車椅子に乗せ、避難場所まで避難する訓練を実施。
- ・津波災害時に逃げるべき方向を意識する「命の矢印シール」を作成し、学校周辺の住宅へ配布。

全国で展開する移動スーパーの ネットワークや機動力を生かした 被災地での食品・日用品の供給。および 自治体や警察と連携した見守り活動の実施



【株式会社とくし丸】 (徳島県徳島市)

- ・平成30年の西日本豪雨では、休業店舗に代わり、移動スーパーを展開。令和5年の台風7号では、買い物に行くことが困難な住民を訪問。
- ・パンフレット配布や声かけによる防災啓発を実施。
- ・全国の自治体や警察署と見守り協定を締結し、高齢者の見守りや安否確認に協力。

地域における防災活動



【鹿折まちづくり協議会】 (宮城県気仙沼市)

- ・令和元年東日本台風の際、地区の被害状況調査を実施し、収集した情報を報告書としてまとめ、市や地域と情報共有。
- ・地域住民や中学生、外国人技能実習生など多世代を対象に、避難所開設・運営訓練を実施。避難時の駐車場利用に関するルールを作成するなど、地区の防災意識の向上を図る。

災害支援団体との連携がつくる 災害に強いまちづくり

～連携による女性の活動機会の拡充～



【御殿場市消防団 女性部】 (静岡県御殿場市)

- ・陸上自衛隊板妻駐屯地での女性部研修に参加するなど、災害支援団体の実務者同士の繋がりを強化。
- ・災害ボランティア本部の組織編成、立ち上げ訓練への参加を通じて、社会福祉協議会と連携。
- ・コミュニティFMや幼稚園等で防災・火災予防の啓発を実施。